



阿部 紘 いち あべこういち 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7910

県政・議会改革の旗手として活躍



今任期中の総括と実績

阿部県議の一般質問・予算委員会から抜粋

千葉市稲毛区選出で、現在県議4期目を務める阿部紘一(あべ・こういち)議員は、今年6月定例議会で千葉県監査委員に任命されるなど、清廉潔白、誠実な人柄が評価され、県政・議会改革の旗手として議会内でもその存在感を高めています。4期目の今任期中にも、県庁を揺るがした県職員による不正経理問題では、自ら県議会としての責任を明確にするため、議員報酬の3%を3カ月削減する提案を行い、本会議場での議論を経て実現させました。また、議会運営委員長だった平成19年6月から1年間に数々の思い切った議会改革も実行し、着実に実績を重ねてまいりました。

他にも、自らの議員報酬を全面公開するなど、県民・生活者の視点から、県政を常に市民にとって分かりやすいものにする努力を重ねています。自らの議員報酬の詳細を公開したのは、阿部議員が初めてです。さらには、公社、外郭団体の再委託先への随意契約を見直し、事業の透明性の確保を図るなど、市民の皆様を支えられている阿部紘一議員だからこそ可能になった県政改革が数多くあります。

阿部議員は、今任期中に議員の中でも本会議場での登壇回数が多く9回を数えています。その質疑の項目・内容等の概要を含め阿部議員の実績を改めてご報告します。

清廉潔白、誠実な人柄が評価 県政で存在感高める阿部県議

平成20年9月定例会
阿部県議の要請を受け、県教育長が前向きな答弁
●すべての中学1年で36人学級を前向きに取り組むとの答弁があり、現在これが実現している。
●学校給食の安全確保を求

●議員経費の費用弁償をなくし、交通費のみを費用弁償とする。
●委員会への傍聴を公開とすることに踏み切る。
●議員の質問枠を年1回確保する
●議事録を要点記録から、逐語記録へと改める。

平成20年2月定例会
阿部県議、市と県のパイプ役に！
●森田知事と熊谷千葉市長の良好かつ緊密な連携を知事に促し、知事も了解する旨の議会答弁を得た。

●県から千葉市への補助金を復活させる(重度心身障害者・児医療費補助)。
●中国産毒入りギョウザ事件で食の安全を求め、県のリスクに対する迅速な危機管理的な対応を求める。

平成19年12月定例会
阿部県議6月に議会運営委員長に就任し、議会改革に果敢に取り組む
●食品の生産履歴を確認する。
●メラニン混入食品すべてを早急に回収するよう求める。
●救命機器(AED)設置施設の早急な公表を確約させる。

県民・市民・生活者の視点から

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見を聞かせてください

あべこういち

県議事務所

〒263-0043
千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401
TEL 043-287-8595
FAX 043-285-2192

阿部 紘一 検索 ホームページ <http://abe-koichi.com/>

HPもご覧下さい。… 検索 ちば自民党 → 議員リスト → 県議会議員 → 千葉市・稲毛区

お知らせ
阿部県議の議会での一般質問は、千葉県議会のホームページから「インターネット中継」で、過去2年分についてご覧になれます。

千葉市稲毛区特集 ●
県民の幸せ求めてあべこう一県議

県民のための県政実現へ一直線

県議会での政策通の発揮

平成20年12月定例会

阿部県議、県の政策評価に外部（第三者）評価導入を訴える

●身内（県職員）による内部評価ではなく、外部（第三者）評価を導入することによって、県民の視点で県の事業、施策を

検証、点検することが大切であるとの主張を展開した。

平成21年2月定例会

阿部県議、子育て、医師問題を取り上げる

●安心こども基金で保育所整備の促進を図り、さら

に県単独の上乗せをして待機児童の解消を求める。

●医師の過重労働軽減を図り、合わせて看護師の確保と定着策について要望する。

●完全デジタル化を目指し、県庁内に地上デジタル放送連絡会議の設置を要望する。

事は、公私混同することなく、かつ県政運営に支障のないよう求める。

平成21年9月定例会

阿部県議、県の危機管理対策を要望

●新型インフルエンザ対策、夜間休日外来の体制確保、診療時間の延長など、国、県、市町村、病院等の緊密な連携を強く求める。

●公立学校、県立病院等の耐震化対策について県の取り組みを求める。

平成21年12月定例会

阿部県議、多岐にわたる重要な施策を取り上げる

●特別養護老人施設は、個室と多床室併設への促進を求める。

●県各種審議会への女性の登用のさらなる促進を提言する。

●企業庁等のむだな塩漬け土地の早期解消の方策を促す。

平成22年2月定例会

阿部県議、不正経理問題で議会にも責任の一端があると主張

●総額36億円を超える県職員による不正経理問題は、県政を揺るがす不祥事に発展。二元代表制を担う県議会としても、執行部の監視、チェックする使命があることから、県議会もその責任の一端を担うべきと主張し、議会各派に波紋を投げかける。

平成22年9月定例会

阿部県議、県監査委員に抜擢される

●県の21年度会計を徹底検証するため、県庁内はもとより県の出先機関を走り回る。

●自ら議員報酬を全面公開する。阿部県議が初の公開に踏み切る。（県議会リポートに掲載）

体の再委託先への不透明な再委託契約など、透明性と情報公開を求めて執行部をただす。

お断り

阿部県議の任期中の県議会での活動報告は、今回一部にとどまりました。このほか、予算委員会、決算委員会等でも数多くの質疑を行っており、紙面の都合で割愛させていただきました。

阿部県議は、引き続き市民の目線に立つた議会活動を展開し、県民福祉の向上に全力挙げていく考えです。なお阿部県議のホームページでも、機会あるごとに議会活動を詳しく報告していきます。



本会議場の壇上で議員報酬削減条例案の質問に答える阿部県議

平成21年6月定例会

阿部県議、中小企業支援と知事への一言アドバイス

●貸し渋り対策は、まずは現場の生の声を聞いて迅速な対応を求める。
●厳しい経営環境の中、中小企業の受注機会拡大を求める。
●知事としての仕事とタレントとしての仕事

不正経理問題でアピール

平成22年6月定例会

不正経理問題で議員報酬削減案を提案し、議会内に問題提起する

●阿部県議、不正経理問題で議会の責任の一端から議員報酬削減条例案を提案し、会派を代表して趣旨説明を行い、可決される。
●公社、外郭団



自席から再質問に立ち上がる阿部県議

あべこう一県議プロフィール

経歴

- 昭和18年7月 生まれ(○型・獅子座)
- 昭和37年3月 市川学園高校卒業
- 昭和41年3月 明治大学商学部卒業
- 平成3年4月 千葉市議初当選
- 平成7年4月 県議選初当選
- 平成19年4月 県議選4選
- 平成19年6月 議会運営委員長
- 平成22年9月 県監査委員

現職

- 保護司
- 稲毛区少年軟式野球連盟顧問
- 千葉市稲毛区サッカー協会会長
- 千葉市剣道連盟顧問
- 千葉市町内自治会第6地区連協顧問
- 千葉市町内自治会第37地区連協顧問
- 千葉市食品衛生協会顧問
- 稲毛杯家族バレーボール大会名誉会長
- 千葉商工会議所議員
- 千葉市自衛隊協力会顧問
- 千葉市観光協会相談役
- 千葉県商店街連合会顧問